

第12回特別支援学校作業技能大会

7月31日（水）郡山市のビックパレットふくしまで、「第12回特別支援学校作業技能大会」が行われました。本校高等部から9名の生徒が参加しました。

夏休みに入ってから本格的に練習を始め、ビルクリーニング部門に6名、PCデータ入力部門に1名が出場しました。学校とは違う大きな会場、たくさんの観客、張り詰めた雰囲気の中で、それぞれが練習の成果を発揮し、目標とする級を取得することができました。

各学校で製作している製品の品質が評価される品評部門には、リサイクル班の「のし袋」と「ラウンドカード」、さをり織班の「香り小法師」を出品しました。数ある製品の中、「香り小法師」が手工芸部門で金賞を受賞しました。

また、各学校の製品プレゼンテーションに2名の生徒が参加しました。タブレット端末で資料を作って発表練習を何度も行い、当日に臨みました。多くの人がいる前での発表は緊張しましたが、練習通りに落ち着いて行うことができました。紹介した製品が並ぶ学校ブースにも多くの方が訪れてくださり、本校の職業の学習について見ていただきました。

今回のたくさんの経験を、今後の学習活動に生かしていきたいと思えます。



ビルクリーニング部門



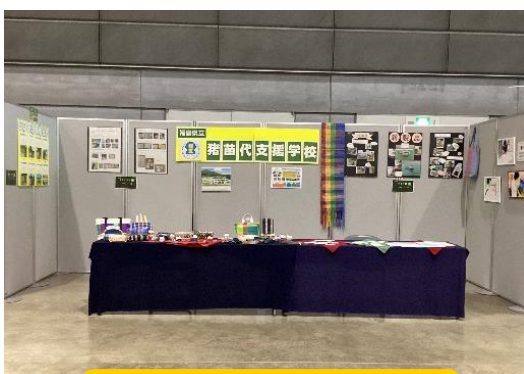
製品プレゼンテーション



PCデータ入力部門



作業製品品評



学校紹介ブース



がんばりました！